



冷たい風が吹く季節ですが、お日さまがまぶしい日にはみんな元気に外遊びを楽しんでいます。『一月往ぬる二月逃げる三月去る』といわれるように、正月から三月まではあっという間に過ぎていきます。進級前に子どもも大きくステップアップするこれからの日々を、しっかりと見守っていきたいと思います。 園長

あかぐみ

戸外遊びが大好きなあかぐみさん☆保育者がロッカーからジャンパーを出すと外に行くことを予測して、辺りをキョロキョロ待ち遠しい様子♪ジャンパーを着て、帽子を被り「お外行くよ～」の掛け声で、玄関目指して一齐に移動する姿がとっても可愛いらしいです。最近一人遊びだけでなく、友達とかかわって遊ぶ姿が増え、顔を見合わせて笑ったり、追いかけて合ったりと遊びが広がってきました。今月も寒さに負けず元気いっぱい過ごそうね。

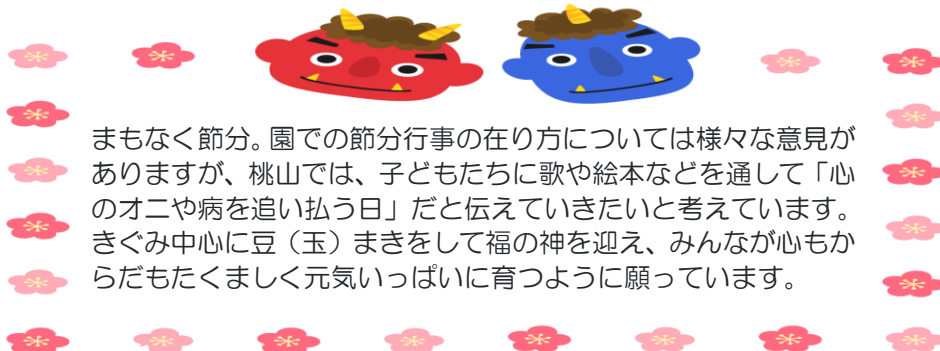


ももぐみ

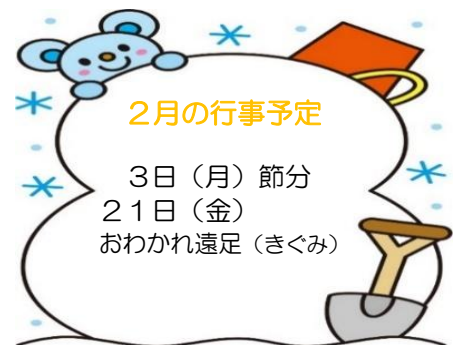
寒い日、暖かい日を繰り返しながら日ごとに春に近付いているようですね。最近は友達が登所すると嬉しそうに近付いたり、名前を呼んで遊びに誘ったりする姿も増えてきました。また、ズボンやパンツの脱ぎ着やトイレに座って排泄するなど身の回りのことを自分でやろうと頑張っています☆なかなか思うようにできないこともあります「自分で」の気持ちを大切にしながら子どもたちの成長を見守っていきたいと思います。

きぐみ

お正月遊びでは、こま回し名人が来てくれこまが紐を渡ったり手の上に乗せてくれたりして楽しみました。その後、きぐみさんはこま回しに挑戦！！初めは上手くできなかったけれど何度も挑戦することで回せるようになりました。手作りの凧揚げも作ってみんなで保育所前の敷地内を走って楽しみました。クルクルと回る凧が面白くて、園庭で遊ぶももぐみさんやあかぐみさんにも見せてあげていました♪今月から少しずつ修了式に向け練習をしていこうと思っています。3月の修了式では、成長したかっこいい姿を見てもらえるよう頑張ります。まだまだ寒いですが体調に気をつけ、残り少ない保育所生活を楽しくたくさん思い出を作っていきたいと思います。



まもなく節分。園での節分行事の在り方については様々な意見がありますが、桃山では、子どもたちに歌や絵本などを通して「心のオニや病を追い払う日」だと伝えていきたいと考えています。きぐみ中心に豆（玉）まきをして福の神を迎え、みんなが心もからだもたくましく元気いっぱいになるように願っています。



2月の行事予定

3日（月）節分
21日（金）
おわかれ遠足（きぐみ）

今月のおすすめ絵本

「あっぷっぷのぷ〜」



さあ、にらめっこが始まりますよ。まずは赤鬼さんとにらめっこ。「わらっちゃまけよ あっぷっぷの〜」ページをめくると…「ぷ〜」と思いきり頬を左右からへこませて変な顔！生まれたてのあかちゃんが、だんだん周囲の人の表情に反応を見せるようになる頃、笑ってくれるのが「にらめっこ」。あかちゃんと遊ぶきっかけになる、コミュニケーションツールにぴったりの絵本です。



ほけんだより



厳しい寒さの中でも元気いっぱいの子もたち。インフルエンザ、細菌などを寄せつけない丈夫なからだづくり、環境づくりに気を配り、寒い冬を元気に乗り切りましょう。



手洗い

手洗いはとても大切な習慣ですが、生理的な欲求と結びつかないため、身につけにくいといわれています。きちんと洗えるようになるまで見守ってください。

0歳児 手をふいてもらう

離乳食が始まったら、「きれいにしようね」と声をかけながら、食事やミルクの前は必ず手をふきます。

1歳児 手を洗ってもらう

「ごはんだから手を洗おう」と声をかけて手洗いに誘います。大人がせっけんをつけていねいに洗い、ふいてあげましょう。



2歳児 自分で洗えるようになる

自分で水を出し、せっけんをつけて大まかに洗い、流し、ふくことができますが、きちんと洗うためには、見守りと声かけが必要です。



3歳児 しっかり洗える

「手を洗おう」と声をかければ、自分で正しい洗い方ができますが、洗った後のチェックは必要です。



あんぜんだより

最近、お迎え後にスロープを走って門から道路に飛び出したり、お友達と車の周りで追いかっこをしたりしている姿をよく見かけます。大変危険ですので、保護者の方は送迎の際は必ず門を閉めるようお願いいたします。また、保育所だけでなく老人施設の関係者や業者等の車もよく出入りしますので、車の周りで遊ばないようにしましょう。

車の近くでは遊ばせない

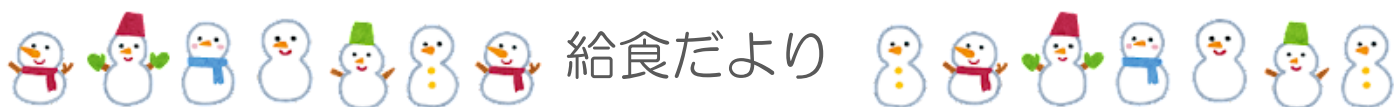


駐車場など、車の通るところでの遊びは禁止です。また自宅前の路地での遊びも、交通安全の面から避けるべきです。子どもは、遊びに夢中になると周囲が見えなくなります。車の近くでは、遊ばせないことです。

園のセキュリティーについて

登園・降園の際の、門の開閉、鍵のかけ忘れには十分にご注意ください。不審者の侵入や子どもたちの飛び出しを防ぐためにも、みなさまのご協力をお願いします。





給食だより

暦の上では春ですが、1年の中でも1番寒いのが2月。この時期はノロウイルスも流行しやすいですが、基本的な予防はうがい・手洗いをする事です。バランスのよい食事と十分な休養や睡眠をとる等、風邪やウイルスに負けない身体作りをしていきましょう。

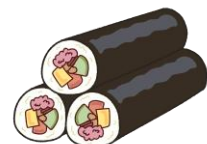


ことしの節分は2月2日(日)です。節分とは、文字の通り季節の変わり目のことで本来は、立春・立夏・立秋・立冬と四季それぞれの前日を節分と言います。現在では、立春の前日が節分としてその風習が伝承されるようになり、例年2月3日頃巡ってきます。鬼は外、福は内”と言って豆をまき、“鬼”は冬の寒さや病気、災難などの悪いことを表しており、家庭の中に悪いものが入らないよう祈ります。その豆を年の数だけ食べるとい日本独特の風習もあり、豆を食べるのは健康(まめ)に暮らせるように、魔滅(まめ)魔を滅するよう、とされています。

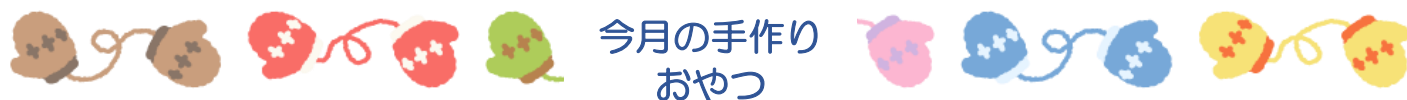
節分料理について

節分に食べるものといえば恵方巻を思い浮かべる方が多いですが他にもいわし・蒟蒻・けんちん汁・そばなど縁起が良いとされています。

- 恵方巻…その年ごとに縁起が良いとされる恵方を向いて食べると無病息災に繋がる。切るとはご縁を切ることに繋がるので、まるごと食べる。
- いわし…鬼がいわしのおいや焼いた時に出る煙を嫌うとされていることに由来し鬼が家に入ってくるのを妨げる。
- 蒟蒻…体内の掃除をし、悪いものを取り除いてくれる。
- けんちん汁…精進料理であり、季節の変わり目に食べると良いとされている。
- そば…そばと言えば大みそかに食べる年越しそばを思い浮かべますが、旧暦では立春の前日である節分が1年の最後である大みそかでした。暦が変わってもその風習は引き継がれ、麺の中でも切れやすいそばを食べ、1年の厄を断ち切る、そばのように細く長く生きられるようにという願いを込め食べる。



桃山保育所では2月3日(月)給食では鬼さんランチ、3時のおやつでは豆に見立てたきな粉ボーロを取り入れようと思っています♪



今月の手作りおやつ



※都合により献立や「おやつ」が変更になることがありますのでご了承ください。

社会福祉法人造福会 桃山保育所
〒763-0091 丸亀市川西町北 998-1
TEL 0877-35-7068 FAX 0877-35-7066